

## 意見への回答

No	意見内容	回答内容	担当部署
1	<p>1. 調査へのご協力のお願いについて 事業計画がいつまで等という点は、回答者には特に興味がないと思います。 それよりも、これに答えることによって、なにか変わる可能性があるかと伝えるほうが回答率は上がるのではと思います。 (みなさまの貴重なご意見を反映させ、子育て世帯のニーズを把握し、よりきめ細やかな支援を推進していけるように努めていきますので、是非ご協力を。。。等) 回答想定時間も記載すると良いと思いました。私も過去を想定し、記入してみましたが、就学前児童は15分以上はかかった気がします。</p>	<p>保護者が本調査に興味を持ってもらえるよう、一部修正しました。 ※調査依頼文書から一部抜粋 本市では、子育て世帯のニーズや意識を把握し、子育て施策にご意見を反映するため、本調査を実施いたします。  また、回答時間を確保していただくため、それぞれの調査票に所要時間を記載しました。</p>	子育て支援課
2	<p>2. P2「事業内容がわからない場合は～」 最終ページに、参考資料として記載する方が自然な感じがします。 冒頭の最終行あたりに、「用語についてわからない場合は、PXXをご参照ください。」</p>	<p>各事業説明のページは、調査依頼文書(紙)の裏面に参考資料として掲載します。</p>	子育て支援課
3	<p>3. 未就学児; 19について なにを意図している質問なのかよくわかりませんでした。</p>	<p>就学前児童の保護者を対象とした調査の問19の設問内容及び選択肢は、国が提示している調査内容(国必須)です。 本設問では、教育・保育の事業に対する量の見込みを設定するため、保護者に今後の利用意向を伺うものです。</p>	子育て支援課
4	<p>4. 未就学; 問26について 回答選択肢3は、なぜ利用していないのかは知りたいのであれば、もう少し分けても良いのかと思いました。 問25の解答選択肢も入れてみるなど。</p>	<p>ニーズを細かく把握するため、就学前児童の保護者を対象とした調査の問26の選択肢を細分化しました。 ※問26の選択肢から一部抜粋 3 立地が悪い 4 利用可能時間が合わない  なお、問25の調査対象者を「利用している方」だけではなく、「利用していない方」も含めた「全ての方」を対象とした設問に見直しました。</p>	子育て支援課
5	<p>5. 未就学; 問53～55について 子育て支援サイトのQRコードやURLを参考までにいれてはいかがでしょうか。(＋αで周知する?)</p>	<p>市の子育てに関する情報を入手する手段として、「八千代市子育て支援サイト(にこにこ元気)」のQRコードを発送用封筒に掲載し、周知します。</p>	子育て支援課

## 意見への回答

No	意見内容	回答内容	担当部署
6	6. 就学;問17 問16で「利用したい」と回答した方が応える設問かと思いましたが、全員対象となっているようでした。	お見込みのとおり、問16で「利用したい」と回答した方が答える設問ですので、補足説明を追記しました。	子育て支援課
7	全体的に「事業」という言葉が使われていますが、市民目線だと、サービスとか支援とかのほうが、スツと頭に入るような気がします。	可能な限り、用語等の修正に努めます。	子育て支援課
8	Webにて回答収集との事ですが、QRコードをつけた方が答えやすいと思う。 0～5才に関しては、子どもに手がかかるので、この量に答えるのはなかなか厳しいと思いました。P1, 3など保育園入園の際に提出している情報は回答者の名前を入れると自動でデータがとぶなど(今、話題のAI?ロボット?)? 個人情報特定されることよりも手間が省かれる方が自分は嬉しいです。	調査依頼文書の表面には、スマホ等から読み取り、回答ができるよう、QRコード及びURLを掲載いたします。 また、回答者の負担を少しでも減らし、回答率を上げるため、紙での調査からWebでの調査に変更しました。	子育て支援課
9	前回の回答率が67%というのは、アンケートの中で高い回収率だと思い、驚きました。 それだけ、子どもをもつ親の“子育て支援”について八千代市に対して期待が高いのだと思います。 今まで通り、またこれ以上の支援を市民に対してお願いしたいです。	引き続き、子育て支援に取り組んでまいります。	子育て支援課
10	アンケートの最後などに「お困りの際はお気軽にご相談ください」ですとか寄り添う言葉があると、ほっとする方もいるのではと思いました。 アンケートを記入していると、ここを改善して下さるのかなという期待を持ちます。フィードバックバックが分かりにくい分、フォローがあると嬉しいと思いました。	調査票の文末におけるお礼文を一部修正しました。	子育て支援課

## 意見への回答

No	意見内容	回答内容	担当部署
11	<p>議題そのものではなく、会議体の運営について意見があります。</p> <p>現在、各種感染症が流行していることは承知しております。ですが、以前のコロナ禍のように社会生活に制限がかかることはなく、平常時と同じように社会生活が営まれています。4月からはこども家庭庁が設置され、こども基本法が施行されました。少子化対策の加速化プランとして「誰でも通園制度」のような新しい施策もスタートしようとしています。</p> <p>そしてなによりも、八千代市は待機児童数がまだまだ多い状態です。このような状況下において、安易に書面開催を決定してしまう八千代市の姿勢には疑問があります。感染症対策を行った上での対面開催、またはweb会議システムを使用した開催などリアルタイムで会議を開催する方法はいくらでもあるはずで、安易な書面開催は議論を避けている印象を市民に与えると考えます。執行部のご意見をうかがいたいと考えます。</p>	<p>ご意見を真摯に受け止め、可能な限り、対面での開催を行いたいと思います。</p>	子育て支援課
12	<p>概ね宜しいのではないのでしょうか。お一人お一人の状況が違いますので、集約しながらお進め頂くのが宜しいのではないかと思います。</p>	<p>子育て世帯のニーズや意識を把握し、子育て支援に努めてまいります。</p>	子育て支援課
13	<p>保護者への保護と共に、各施設で直接担当する教諭への助成もご検討下さい。</p>	<p>幼稚園教諭に対する支援として、令和3年度から幼稚園教諭処遇改善事業費補助金を実施しています。引き続き、支援に努めてまいります。</p>	子ども保育課
14	<p>資料5-2-2 P12 問44「こども誰でも通園制度」について、一時預かりとは目的や内容が異なり国より具体的な内容も示されている。(一時預かりの違い等)もう少し、丁寧な説明が欲しい。</p> <p>見開きの部分にも入れたらどうか。</p> <p>「子どもの育ち」の応援が目的。(家庭育児の0～2歳児, 月10H)</p>	<p>説明の見直しを行いました。</p>	子ども保育課
15	<p>できればZoomでも今回の調査について説明がほしかったです。</p>	<p>ご意見を真摯に受け止め、丁寧な説明に努めます。</p>	子育て支援課
16	<p>八千代市において、「こども誰でも通園制度」はどの様に取り組む計画か。</p>	<p>本市におきましては、待機児童対策が急務でありますことから、令和6年度において当該事業の試行運営を実施する予定はございませんが、本格実施に向けて、ニーズの把握や、施設の意向調査など準備を行ってまいりたいと考えております。</p>	子ども保育課

## 意見への回答

No	意見内容	回答内容	担当部署
17	幼保認こ小連携の「架け橋プログラム」の策定についてはどの様に取り組む予定か。	教育委員会との連携が必須であり、策定に向けて協議してまいります。(子ども保育課) 教育委員会としても、子ども保育課をはじめとする関係機関と連携しながら、「接続期カリキュラム」の作成に向け取り組んでまいります。(指導課)	子ども保育課 指導課
18	アンケート調査の目的が保育園、学童保育、学童保育等の必要な整備量の把握ということは理解できますが、「ニーズ調査」であるなら、子育て世代の「困りごと」を拾い上げる努力も必要ではないでしょうか。資料5-2-2の問56、資料5-2-3の問31で、市への期待を聞いていますが、「保護者の困りごと」に視点を置いた質問項目にすると、回答は変わってくるように思います。市が対応することは、保護者の困りごとや不安を解消するための手立てを構築することではないでしょうか。始めから「市への期待」として質問をすると、困りごとを自覚し、かつその解決・改善を考えている保護者からの回答になると思います。ただ「困ってしまっている(状況を放置していることも含む)」保護者のニーズを拾って欲しいと思います。	保護者が自分の意見や考えを自由に表現できるよう、自由記述欄を見直しました。	子育て支援課
19	議題2点「回答しやすさ」「新たに追加した八千代市独自の調査項目」について、提案に賛同します。 Webによる回答によって、回収率が向上することを期待しています。	Webによる調査は初めての試みなので、結果を分析し、次回以降に役立ててまいります。	子育て支援課
20	問30、31(就学前では問55、56)では、八千代市の子育て環境や子育て支援に対する市民の方の実感を知ることができると考え、注目したいと思います。	調査結果の速報は、次回の子ども・子育て会議において、ご報告させていただきます。	子育て支援課
21	Webでの回答を可能にすることは、回収率向上に良いと思いますが、利用者の大半がスマホの操作だと思うので、最初から紙での調査票も送付した方が良いと思います。(希望者だけでなく) 少しボリュームが増え、回答者の負担が増しますが、市独自の調査項目を追加することには大賛成です。	調査依頼文書の表面に、スマホ等から読み取り、回答ができるよう、QRコード及びURLを掲載した紙を郵送します。 なお、回収率向上の手段として、回答期限の10日前を目途にお礼状を送付する予定です。	子育て支援課

「子ども・子育て支援に関するアンケート調査」に対するご意見をいただき、誠にありがとうございました。皆様からいただいたご意見を基に、可能な限り、調査依頼文書及び調査票の見直し等を行いました。引き続き、調査開始まで、Web画面での「見やすさ」等の見直しに努めてまいります。